



給食だより

令和6年9月24日
江戸川区立松江第三中学校

みんなの給食 ～給食からSDGsを考える～

江戸川区は、「SDGsの理念＝江戸川区が目指す共生社会の考え方」と捉え、「子どもから熟年者、障害のある方や外国籍の方など、さまざまな人が、安心して自分らしく暮らせるまち」を実現させるため、SDGsを推進しています。また、区では9月25日～12月9日までをSDGsシーズンとし、給食でもSDGsを考える機会になるよう「SDGsえどがわ＊学校給食＊10の行動」をまとめています。これらの行動を意識しながら、給食の時間を過ごしてみましょう。

『SDGsえどがわ ＊学校給食＊ 10の行動』

- 01 食材を無駄なく使って食べよう
- 02 栄養バランスを考えて食べよう
- 03 友達と協力して給食の準備、片付けをしよう
- 04 水を大切にしてお手洗いをしよう
- 05 食の安全に興味をもとう
- 06 食文化の違いや食物アレルギーを知ろう
- 07 給食行事をとおして絆を深めよう
- 08 牛乳パックをリサイクルしよう
- 09 プラスチックごみを減らそう
- 10 江戸川区産の小松菜を食べよう



日常生活の中で、できることから取り組んでみませんか？

学校給食における SDGs 給食ではこんなことに取り組んでいます！

栄養バランスを考えた献立を提供しています



安心して食べられるよう衛生的に調理しています



地産地消を推進しています



みんなで同じものを食べることができます



給食時間にできる SDGs の取り組み

一人ひとりが意識してみよう！

自分が食べられる量を考え、食べる前に調整する



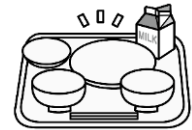
給食から、バランスのよい食事について学ぶ



食器を大切に使う



食べられる人は、なるべく残さず食べる



江戸川区では、地産地消の一環として、江戸川産の小松菜を農家さんから直接購入して使用しています。また、飛び魚やむろあじなど、東京都の水産物等も積極的に使用しています。

